

令和7年度事業報告書

自令和7年4月1日 至令和8年3月31日

特定非営利活動法人 分析産業人ネット

1. 事業の成果

人材育成事業は事業の柱である資格認定事業で一斉試験の受験者が微増しましたが、団体試験の受験は1社に留まりました。4年ぶりに講習会を開催しましたが、一方で通年開催の通信講座の受講者は減少しました。検査分析士会の会員を対象とする研修会は6月と11月に東京と大阪で実施しました。振興普及事業では、ブース出展をしたCPHI2025、米国で開催されたPittcon2026カンファレンスでマーケティング支援を延べ3社に行い、またPittcon2025カンファレンスでは2つのセミナーを主催し、日本人参加者向けのランチョンミーティングを開催しました。通信販売事業はラボ用消耗品と吸光度計の受注が減少したものの、学習用組み立てキットの受注が増加しました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
人材育成	分析機器に関する通信講座の実施と検査分析士資格認定制度に基づく資格試験の実施、検査分析士会の研修会開催	通年	当事務所と貸会議室	15名	広く公表	2809
振興普及	マーケティング支援はCPHI展、JASIS展、米国のPittconでのブース展示に合わせて実施し、企業の社内教育の支援では講師を派遣した	4月、9月、2月 通年	東京ビッグサイト、幕張メッセ等 各企業内	4名	広く公表 50名	3,880
普及販売	機器、消耗品等の通信販売 冊子の発行と頒布 光度計の製造販売	通年	当事務所	10名	広く公表	1060
海外普及	タイの泰日工業大学への支援、	通年	タイ国、泰日工業大学	3名	タイ国、50名	410